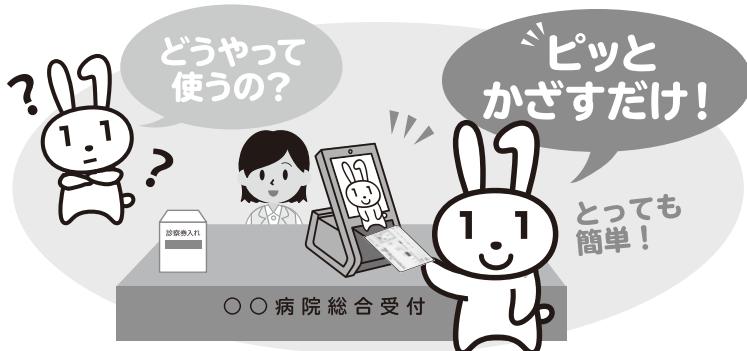


令和3年3月（予定）から

マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります！



1 マイナンバーカードをカードリーダーにかざす



2 オンラインであなたの医療保険資格を確認！

マイナンバーカードのICチップにある電子証明書により医療保険の資格をオンラインで確認します。

利用申込はカンタン！



マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、申込が必要です。利用の申込は、マイナポータル*でできます。マイナポータルは、役場1階にも設置しています。

(*子育てや介護をはじめとする行政手続の検索やオンライン申請がワンストップでできたり、行政からのお知らせを受け取ることができる自分専用のサイトです。



どんないいことが？ 6つのメリット

POINT! 1 健康保険証としてずっと使える！

マイナンバーカードを使えば、就職や転職、引越ししても保険証の切替えを待たずにカードで受診できます。



*医療保険者への加入の届出は引き続き必要です。

POINT! 2 医療保険の資格確認がスピーディに！

カードリーダーにかざせば、スムーズに医療保険の資格確認ができ、医療機関や薬局の受付における事務処理の効率化が期待できます。



POINT! 3 手続きなしで限度額以上の一時的な支払が不要に！

限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額以上の支払が免除されます。



*自治体独自の医療費助成等については書類の持参が必要です。

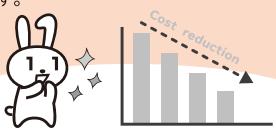
POINT! 4 健康管理や医療の質が向上！

マイナポータルで、令和3年3月（予定）から自分の特定健診情報を、令和3年10月（予定）から自分の薬剤情報を確認できるようになります。
※特定健診情報の確認は、医療保険者によって開始時期が異なります。

本人が同意をすれば、初めての医療機関等でも、今までに使った薬剤情報や特定健診情報が医師等と共有できます。

POINT! 5 医療保険の事務コストの削減！

医療保険の請求誤りや未収金が減少するなど、医療保険者等の事務処理のコスト削減につながります。



POINT! 6 マイナンバーカードで医療費控除も便利に！

マイナポータルを活用して、ご自身の医療費情報を確認できるようになります（令和3年10月予定）。また、令和3年分所得税の確定申告から、医療費控除の手続で、マイナポータルを通じて自動入力が可能になります。



お問い合わせ（マイナポイントやカードに関すること）

お問い合わせ

マイナンバー
総合フリーダイヤル

0120-95-0178

平日9:30～20:00 土日祝9:30～17:30（年末年始を除く）

公式サイト

マイナンバー



問 マイナンバーカードの申請に関するこ

住民課 総合窓口班 ☎ (72) 1113

マイナンバーカードの健康保険証に関するこ

住民課 保険年金班 ☎ (72) 1113